

標記問題ニ関シ會議例ニ於テハ一月十四日又ハ昇給給付
 ヲ交付シタルコトハ當時既報ノ通りナルカ從業員間ニ於
 テハ尚之ニ不滿ヲ抱ク者多數アリ再嘆願ヲ為サントスル
 模様アリタルニ時偶々大衆ヲ集ム一般國民齊シテ議
 壇中ノ折柄ナリシ為一時之ヲ留シ大衆終了後更
 テ協議ヲ為スツトニ決シタル以テ其後經過注意中ニ
 具後何等協議等悉キニ依リ組合員等一統キ其意嚮ヲ内直
 シタルニ今日如キ不況時ニ當リ然レテ其等奮フルハ失敗ヲ招
 ヲ必セリ而モ會社ニ於テハ既ニ五二五ノ一ノ一部ヲ承認シ居
 ルヲ以テ以テ殊隱忍スルヲ得ヌナリトシテ其後續ヲ断念シ有
 耶無耶ノ裡ニ解決セリ
 右 及 申 一 通 一 報 候 也

勞務第三一六三號

昭和元年十月二十八日

警視總監 大田 政 次

内務大臣臨時代理
 逄信大臣 安達謙藏 殿
 社會局長官 長岡隆一郎 殿
 京都大阪神奈川兵庫愛知
 福岡各府縣知事 殿

新本時計工場閉鎖ニ關スル件